

ドライバーへの「マスク着用」の徹底

作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行いましょう

◇登下校時間は、最も危険な時間帯！ スピード落として、細心の注意◇

子ども、自転車、散歩…住宅街の走行は、『徐行』、『安全確認』

バックは、「3秒バック」で、「1秒止まる」

一時停止は、「3秒停止」

◇追突事故の根絶◇

- ⇨ 発進時は、必ず周囲の安全確認を！
- ⇨ 停止時は、前車との距離を、1台分あけましょう

◇左折は死角が多い！ ハンドルを切る前に確認！

◇右折は対向車を注視しがち！ 右折先を必ず良く見る！

◇信号交差点 対向の直進車が…止まらず、来る『かもしれない』！

◇右左折時、横断歩道手前 スピードを落として、徐行する◇

『あ！』と思ったら、『すぐ』止まれるように！

◇交差点 右左折時の事故防止◇

『まさかより もしもの気持ちで 事故はゼロ』
『大丈夫だろう』ではなく、『危ないかもしれない』で、事故防止

◇構内事故のほとんどは、止まっている物に衝突◇

- そこに何があるのか、目で見て確認（屋根・シャッター・車・他）
- バック発進前に、車を降りて、後方の確認を！

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

信号交差点 左折の路線バスにはねられ

信号は、ともに『青』だった

横断歩道を歩いて渡っていた女性、大けが
「当たる瞬間まで気が付かなかった」

◇交差点 左折時は、左後方からの横断歩行者、自転車に注意しましょう◇

◇左折は死角が多い！ ハンドルを切る前に確認！◇

2020/6/24(水) 18:24

24日午前8時半ごろ、高知県の国道の交差点で、横断歩道を歩いて渡っていた40代の女性が、左折していた回送中の路線バスにはねられ大けがをしました。警察はバスの運転手（52）を過失運転傷害の疑いで逮捕。信号はともに青だったということです。調べに対しバスの運転手は、「当たる瞬間まで気が付かなかった」と話していて、警察が詳しい事故の原因を調べています。バス会社は、「被害者の方には心よりお詫び申し上げます。事故の原因を究明し、全力で再発防止に取り組んでまいります」とコメントしています。

信号のない交差点 乗用車と出会い頭に衝突

自転車の女性死亡

◇信号のない交差点 自転車は止まらないかもしれません…徐行しましょう◇

2020/6/24(水) 11:35

23日午前8時45分ごろ、千葉県の信号のない市道交差点で、乗用車と自転車が出会い頭に衝突した。自転車に乗っていた女性の死亡が確認された。警察は、過失傷害の疑いで、乗用車の男性（59）を現行犯逮捕。

反対車線にはみ出し 正面衝突

軽乗用車同士 5人けが

◇デイ・ライトで知らせよう…自分の存在 はみ出し、正面衝突事故防止◇

2020/6/24(水) 20:05

24日正午ごろ、鹿児島県で、軽乗用車同士が正面衝突し、双方の車の5人が病院で手当。現場は緩やかな坂になっていて、どちらかがセンターラインをはみ出した可能性があるとみて、警察で原因を調べています。

夜9時 国道 自転車の高齢男性がはねられ死亡

◇夜間…ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2020/6/24(水) 11:30

23日午後9時40分頃、山口県の国道で、男性（82）が乗用車にはねられ死亡しました。乗用車を運転していた男性会社員（43）にけがはありませんでした。現場は片側2車線の見通しの良い道路で、道路上には男性が乗っていたとみられる自転車があったということです。